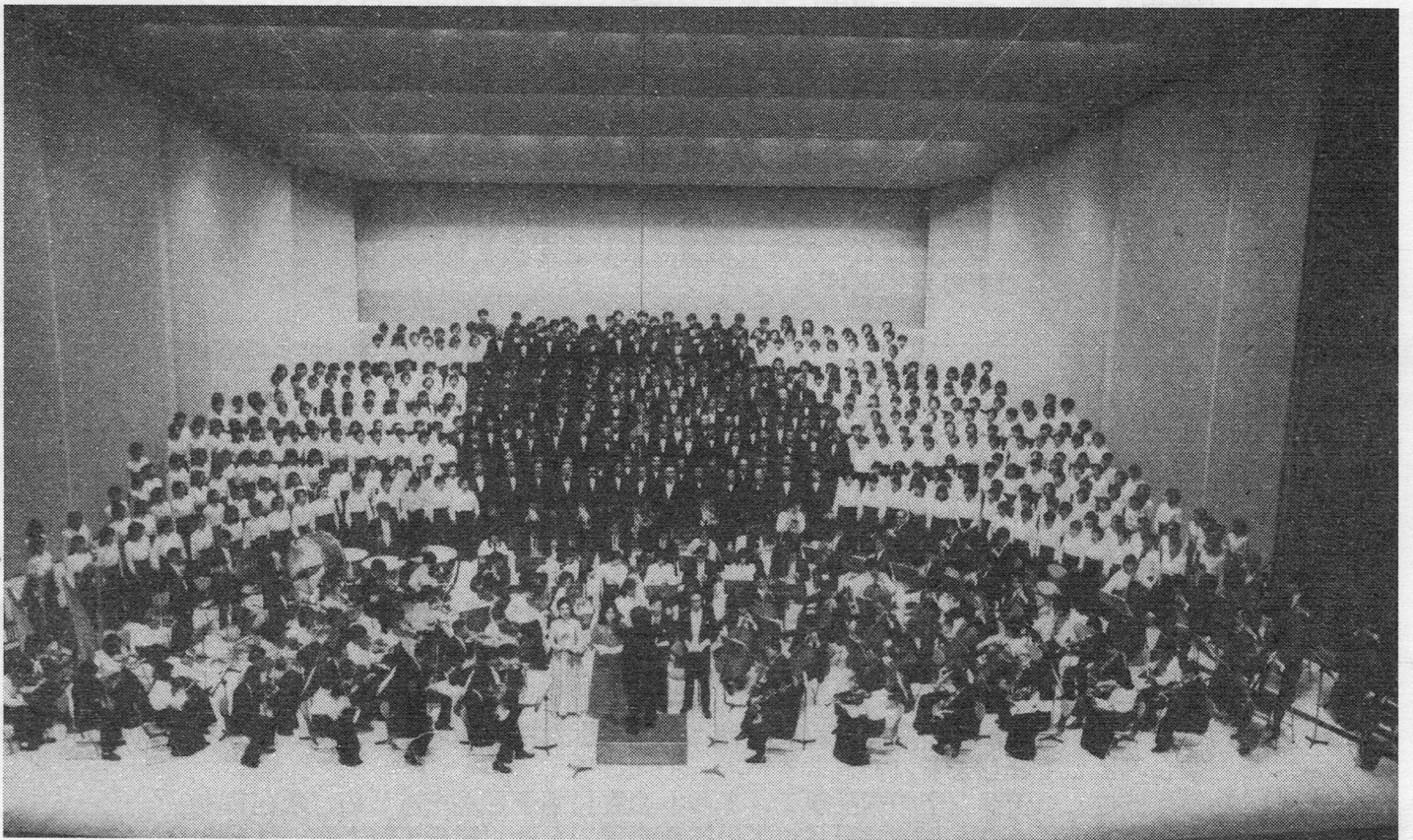


1998.2.14

平成10年度市川市文化会館主催公演

市川・第九



Ichikawa Daiku Ensoukai





「市川・第九」会長
市川市長
千葉光行

聖バレンタインデーの本日、市川市民の手作りによる「市川・第九」公演が市川市文化会館で盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

この公演は、市民の皆様から公募によって結成されました市民合唱団並びに市川交響楽団を中心に個人参加の皆様で組織されました管弦楽団及びソリストが一堂に会し、演奏をする側とそれを聴く聴衆の皆さんの心が一つになり、感動を分かち合う演奏会でございます。

小学生から高齢の方までの幅広い年齢層で構成されております市民合唱団のほか、ソリストの皆様も市川市と縁の深い方々でありまして、指揮をされます黒岩様もアマチュアオーケストラに対しまして卓越した指導力を発揮される方であります。

本日は、交響曲の世界最高峰と言われております「第九」に私も市民合唱団の一人として参加させていただき、シラーの「歓喜に寄す」を皆さんと共に歌い上げる意気込みでございます。

おわりに、5カ月間にわたり一意専心、練習を積んでこられた皆様をはじめ多大なるご尽力をされました関係者の皆様に敬意を表しますとともに、このたびの公演のご成功を心からお祈り申し上げます。

「財団法人 市川市文化会館
理事長
岩瀬勇雄



市川で第九を唱いたいという市民の皆様の熱意に推されて会館が第九演奏会を開催するようになって3回目を数えました。

指揮者も今年は、熟練の黒岩英臣氏を迎え、又今迄とは一味違う第九が聴けるものと楽しみにしております。

ソリストは、ベテラン中のベテラン、アルトの野村陽子さんをはじめ、現在日本のオペラ界で若手No.1として注目されている西野薫さんと、薮西正道さん、活発な演奏活動のかたわら、市内でコーラス指導に熱意を燃やしている佐藤敦史さん等、皆様の目・耳を楽しませてくれることでしょう。

市川第九の一番の特徴は舞台と客席がお互いにその存在を身近に感じ合っているということでしょう。300余人のコーラスと100人余りのオーケストラのメンバーの中に、皆様方のごく親しい方々のお顔がチラホラと見えることと思います。又、舞台の皆様も客席をながめ渡した時、お知り合の方々のお顔をいくつも見つけることができるでしょう。

苦しい練習を経て本日の舞台をむかえたということは、ご来場いただいた皆様方にもまして、舞台上の皆様の喜びではないかと拝察いたします。

コーラスがアマチュアというのは、日本国中の第九合唱団のうち、ほとんどがそうだと思いますが、オーケストラもアマチュアというのは、なかなか例をみない組合せだと思います。

この様にオーケストラも自前というのは全国的にめずらしい組合せで、長年ご協力いただいている市川交響楽団に深く感謝いたすところです。

おわりに、この合唱団をまとめ、ご指導してこられた市川市合唱連盟の皆様方のご苦勞を皆様の大きな拍手でねぎらっていただけますようお願いいたします。

「市川・第九」によせて

市川市芸術文化団体協議会 会長 村上 正治



この度は、誠におめでとうございます。

全国でも珍しい沢山の子供達をまじえてのベートーヴェン第九交響曲を、小生が団長をしています市川交響楽団と組んで、平和な「歓喜の歌」が高らかに合唱されます事は嬉しゅうございます。

世界で一番長寿の国となった日本は、恵まれた国と喜んでよいはずですが、一方で、若年層の少ない少子化の時代となり、将来への不安を思わせます。また、心の貧困さによる事件も多く、嘆かわし限りでもあります。恵まれた環境に対する感謝を忘れ、人間それぞれの責務を果たしていない風潮は考えものであります。このような状況下にあつて、神様を賛美し平和への喜びを歌い上げます事は、反省すべき時代に相応しい演奏会で、聴衆の方々にも感動を与えられるものと確信致します。どうぞ、人々の心を高めるためにも、この「市川・第九」が合唱を通じて、本当に住みよい社会の実現に貢献されますことを祈念する次第でございます。また、この演奏会を市川市文化会館の主催事業とし、市川市教育委員会が後援して下さいましたことを心から感謝し、お祝詞と致します。

市川市ユネスコ協会会長 畝本 昌介



本日は、「市川・第九」演奏会おめでとうございます。長野オリンピックの小沢征爾指揮によるオープニングセレモニーで「第九」合唱が世界に響き渡った時の感激を私どもは忘れることができません。「全ての人々は兄弟になる」の理想を追い求める今回の「市川・第九」演奏会は、ユネスコの精神と共通するもので、今回市川ユネスコ協会は後援の末席に加えさせていただきました。

子供から大人そしてお年寄りまで、年齢を越えて一つになって、同じステージで、お互いを「友の中の友」として迎え、「歓喜の歌」を一緒に歌えるこの機会は何と幸せなことではありませんか。また「市川・第九」の会長として千葉光行市長の誕生が実現したことも記念すべきことです。やがて市川市文化会館のステージに市川在住の外国市民や留学生の皆さんが連なり、世界につながる「市川・第九」が実現する日の一日も早からんことを心から願って、お祝いの言葉とさせていただきます。

「市川・第九」実行委員長 近藤 明子



本日はお寒い中ようこそおいで下さいました。平成8年2月以来3年ぶりに、市川市民待望の「市川・第九」演奏会を今日迎えられましたことは大変嬉しい限りでございます。このたびは「子供も大人も一緒に歓喜の歌を歌って友達になろう！」をコンセプトに、千葉光行市川市長も小学生と並んで、また、高齢の方もお体の不自由な方も初挑戦の様々な方が5か月間熱心に皆で支え合いながら練習し、同じアマチュアの市川交響楽団と共に本日、カーぱい演奏いたします。

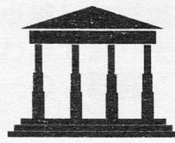
昨年長野オリンピックの開会式で世界中の人々が一緒に歌った「第九」合唱の感動を覚えていらっしゃいますか？子供も大人も世界中の人々が全てのバリアを越えてシラーの詩の如く「兄弟」になる「歓喜の歌」！本日まで来場の皆様方にもその熱気が伝わり、感動を共にしていただければこの上ない幸せでございます。終わりにこの演奏会を主催して下さいました市川市文化会館、ご協力ご声援下さいました多くの方々的心から御礼申し上げます。

プログラム

1999年2月14日(日) 14:00 開演
市川市文化会館 大ホール

カール マリア フォン ウェーバー
Carl Maria von Weber

歌劇 「オベロン」 序曲
Opera "Oberon" Overture



ルードウィッヒ ファン ベートウヴェン
Ludwig van Beethoven

交響曲第9番ニ短調 作品125 「合唱付」
Symphony No.9 d mol op.125

指揮 黒岩英臣

西野 薫(S) 野村陽子(A)

佐藤敦史(T) 藪西正道(Br)

合唱 「市川・第九」 市民合唱団

管弦楽 市川交響楽団 個人参加

主催／市川市文化会館
共催／市川市教育委員会
協力／市川市合唱連盟・市川交響楽団協会
後援／市川芸術文化団体協議会・市川ユネスコ協会

プロフィール

指揮 黒岩英臣 HIDEOMI KUROIWA



1942年東京に生まれる。1960年桐朋学園大学指揮科入学、故斎藤秀雄氏に師事した。

在学中は同大学オーケストラを指揮する他、ヴィオラ奏者、ピアノ奏者としても活動した。

1964年、同大学弦楽オーケストラのアメリカ公演に指揮者として同行。1965年同大学卒業、NHKテレビ「今年のホープ」に出演。同年、修道士となり1975年まで修道生活を送った。その間、神学、哲学、ラテン語、グレゴリアン、ポリフォニーを学び、典礼音楽の指揮、作曲を行う。1976年より再び音楽に専念し、1977年1月都響ファミリーコンサートの演奏では、「久方ぶりに現れた、優れた資質をしかと感じさせる新人」と絶賛され、一躍脚光を浴びた。

1978年夏には、パークシャー・ミュージック・センターにクーセヴィツキー記念フェローシップ・コンダクターとして参加。

関西フィル、札幌、名古屋フィル、九響等の定期演奏会をはじめ、全国の主要オーケストラを指揮し安定した評価を得ている。自らが敬虔なキリスト教徒ということから、宗教音楽に造詣が深く、情熱的な音楽創りが評価されている。

1981年9月から1988年まで九州交響楽団常任指揮者、1985年8月から1989年まで神奈川フィル常任指揮者、1988年4月から1994年3月まで関西フィルの常任指揮者を務めた。

ソプラノ 西野 薫 KAORU NISHINO



東京芸術大学卒、及び同大学院修士課程修了。
イタリアに留学。

卒業時、成績優秀者として読売新人演奏会出演。

帰国後、日本モーツァルト音楽コンクールに優勝。

日本声楽コンクール第2位、及び田中路子賞受賞。日本歌曲コンクール第2位。

国内に於いては、1995年二期会「ドンジョヴァンニ」にツェルリーナ役として出演する。それに、引き続き二期会「コシ・ファン・トゥッテ」のデスピーナ役を好演し高く評価された。また、二期会「シンデレラ」のクロリダ役、新奏楽堂オープニング公演「魔笛」のパパゲーナ、新国立劇場と二期会共催の「ヘンデルとグレーテル」のグレーテル役、他数多くのリリコ・レツジェーロの主要な役を演じ続けている。

コンサートのソリストとしては、「第九」(ベートウヴェン)、「メサイヤ」(ヘンデル)、「フォーレのレクイエム」(フォーレ)、「モーツァルトのレクイエム」(モーツァルト)、「ニールセン交響曲第3番」、「マーラーの第4番」、また九州交響楽団等と共演し幅広いレパートリーを歌っている。TV(NHK,他局)やFM放送にも、しばしば出演している。

レパートリーには、日本歌曲、イタリア古典歌曲、メノッティの「電話」(オペラ)、ベルゴレージの「奥様女中」(オペラ)他数多くの作品がある。

国外に於いては、ドイツのケルンをはじめ、ボン迎賓館における「オペラ・アリアの夕べ」に出演し、「夜の女王」や「夢遊病の女」のアリア等を歌い好評を博す他、スイスでは、チューリッヒオーケストラと「ヴェルディのアリアの夕べ」に出演し「リゴレット」や「椿姫」を歌い現地の新聞において高く評価、報道された。さらにイタリアのミラノでは「リゴレット」のジルダ役の代役として、急遽登場し5回の公演を無事し注目された。3月10日、NHK-FMリサイタル、さらには3月19日、カルザスに於いてリサイタルがある。

二期会会員。日本声楽家協会演奏員、日本演奏家連盟会員。

アルト 野村陽子 YOKO NOMURA



女子学院卒業、東京芸術大学声楽家卒業。

畑中更子、平原寿恵子の諸氏に師事。

1971年ベルリン音楽大学入学。田中路子、Irmgart Hartmann Dressler(イルムガルト・ハルトマン・ドレSSLラー)の両氏に師事。翌年同大学オペラ科公演のモーツァルト作曲「コシ・ファン・トゥッテ」のドラベラを歌い、又演奏会ではシューベルト、シューマン、ブラームス、ヴォルフ、ピッツナー、マーラー等の歌曲を歌い幅広く活躍。

1975年3月同大学を首席で卒業。

1976年より1988年までの13年間で、ベルリン・ドイツ・オペラ劇場の専属歌手として数々の著名な指揮者のもとでヴェルディ、プッチーニ、ワーグナー、モーツァルト、R・シュトラウス等20演目以上のオペラに出演する一方、ヨーロッパ各地やアメリカの歌劇場に客演。1979年ベルリン・オペラのイスラエル公演でヴェルディ作曲「ナブッコ」のアンナ役で客演。1980年1月～4月、オランダ各地でプッチーニ作曲「バタフライ」のスズキを歌う。1985年3月スペイン、ビルバオでベートーベン作曲「荘厳ミサ」モーツァルト作曲「レクイエム」を歌う。同年9月ベルリン・オペラのロサンゼルス公演でコルンゴルト作曲「死の町」のルーティナーを歌う。オペラはドイツ各地でも客演する。

又オラトリオの分野でも、バッハ、モーツァルト、パーソン、シュトラピンスキー、バルトーク、クラウン等ベルリンフィルハーモニー、ベルリン放送管弦楽団と共演する。

ベルリン音楽祭、シュベッツィンゲン音楽祭出演。1983年10月イイノホールにて、ハンス・ヒルスドルフの伴奏で初のリサイタルを行い好評を得る。同年12月二期会フンバデック作曲「ヘンゼルとグレーテル」のヘンゼル役で日本オペラ界にデビュー。

1984年2月藤原歌劇団「バタフライ」スズキ役で絶賛された。1987年ベルリン・ドイツ・オペラ日本公演でワーグナー作曲「ニーベルングの指輪」より「ワルキューレ」のジークルーネを歌う。

1989年帰国。国内に於いて二期会「椿姫」1991年10月には帰国初のリサイタルを東京津田ホールにて行い大成功をおさめた。1996年高関健指揮モーツァルト作曲「レクイエム」1998年1月東京芸術劇場シリーズ大友直人プロデュース指揮、東京交響楽団にてマーラー作曲交響曲第三番二短調アルト・ソロを歌う。数々の第九、オラトリ歌手として、又、テレビ、放送に活躍している。

1989年度、91年度日本音楽コンクール審査員。二期会会員。東京音楽大学助教授。

バリトン 藪西正道 MASAMICHI YABUNISHI



東京芸術大学卒。及び同大学院修士課程修了。

イタリアに留学。

イタリア・テルニ国際音楽コンクール優勝。

フィレンチェ歌劇場新人オーディション第2位。

高橋大海、高折統、中山梯、L.グアリーニ、プロットィー各氏に師事。

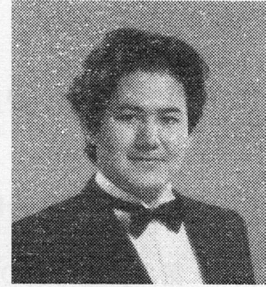
国内に於いてはオペラ「ドンジョバンニ」のタイトルロールをはじめ、「椿姫」のジェルモン「蝶々夫人」のシャープレス、「ボエーム」のマルチェッロ、「シモン・ボッカネグラ」のバオロ、「愛の妙薬」のドゥルカマーラ、「夕鶴」の運ず、また1997年二期会公演の「フィガロの結婚」のフィガロ、そして1998年日生劇場での「セヴィリアの理髪師」のフィガロ「奥様女中」のウベルト等と好評を博す。さらに歌曲の分野では「冬の旅」全曲のリサイタルをし好評を博し、リートに於いても実力を発揮した。

国外に於いては、テルニでオペラ「トスカ」のスカルピアで見事な歌唱ぶりを披露し、地元の新聞等でも絶賛された。また、ハンガリーのブタペストの春フェスティバルコンサートでは、ルチアのエンリーコのアリアを歌い、ラジオにも放送された。

コンサートに於いては、オラトリオ等の分野でも活躍し、「第九」「メサイヤ」「フォーレのレクイエム」「天地創造」ハイドンのテレジアミサ「モーツァルトのレクイエム」「モーツァルトの戴冠ミサ」他、数多く出演している。

現在は、二期会会員、平成七年度文化庁インターンシップ研修生、日本演奏家連盟会員、日本声楽家協会演奏員、東京芸術大学非常勤講師。

テノール 佐藤敦史 ATSUSHI SATO



東京芸術大学声楽科を経て同大学院独唱科修了。

大学院、在学中より大学定期演奏会「J・バッハ「カンタータ147番」、
「マタイ受難曲」のソロをつとめる。

トヨタコミュニティコンサート200回記念コンサート、オラトリオ「エリア」の第2テノール、横浜シティーフィルハーモニック第10回定期演奏会「第九」、三和銀行創立60周年記念演奏会「第九」、錦糸町トリフォニーホール開館記念グノー「セシリアミサ」をはじめ「メサイヤ」、モーツァルト「レクイエム」「戴冠ミサ」ブルックナー「テ・デウム」、などのソリストとして活躍するほか、「音楽の友」モーツァルトシリーズの「フィガロの結婚」ツァイーデ、東京室内歌劇場公演「劇場支配人」、「カイロの鷲鳥」、東京オペラプロデュース公演グノー「ロメオとジュリエット」ティバルト役、トマ「ハムレット」レアティーズ役、ピゼー「カルメン」ホセ役、プッチーニ「トスカ」カヴァラドッシ役、ワーグナー「恋は御法度」クラウディオ役、日本フォーレ協会オペラ「ベネロープ」レオニス役、八戸市民オペラ・創作歌劇「絵姿女房」、「フォスター」。静岡市民オペラ「カルメン」などのオペラにキャストとして出演する。

平成元年度東京文化会館新人オーディションに合格。第6回練馬文化会館新人オーディションに1位合格。第3回友愛リートコンクールに入選。第5回・第7回日本声楽コンクール入選。第29回日伊声楽コンクール入選。第7回奏楽堂日本歌曲コンクールに入選。

平成6年4月、静銀ユーフォニアホール(静岡)にて、平成5年2月・平成6年2月、大雪クリスタルホール(旭川)にて、同年9月、サールナートホール(静岡)にて日本歌曲を中心としたソロリサイタルを開催する。

演奏活動と同時に、日本興業銀行合唱団、静岡混声合唱団TERRA、墨田区女声合唱コールドルチェでヴォイストレーナーとして、市川市女性合唱アンサンブル・ジュディ、墨田区向島文化幼稚園母の会コーラス、墨田区女声合唱コールプリマの指揮者として合唱の指導にあたる。またスタジオミュージックワークス(声楽家福原久美主宰東京)の講師として独唱の指導にあたっている。三林輝夫、河合孝夫、藤井京子、の各氏に師事。三輝会会員。

日伊音楽協会会員。静岡オペラ協会会員。声楽集団「ムーサ」メンバー。東京オペラプロデュース会員。

団体プロフィール

「市川・第九」実行委員会

「市川・第九」市民合唱団

「市川・第九」演奏会のために一般公募により編成された混声合唱団で、運営は市川市合唱連盟の役員を中心としておこなわれました。今回は「子供も大人も一緒に歓喜の歌を歌って友達になろう」をコンセプトにしたため年齢層は幅広く小学生から80才代まで、職業も会社員、公務員、自由業、専業主婦と多彩なメンバーが加わりました。300名を越すメンバーのうち約半数が「第九」の合唱に初挑戦です。昨年9月の結団式を皮切りに20回の練習を経て本日のステージを迎えました。どうぞ、これまでの成果にご期待ください。

合唱指導者プロフィール

近藤 明子

武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。合唱指揮を佐々金治、福永洋一郎の両氏に師事。千葉県合唱連盟個人会員、千葉県婦人合唱連盟特別会員、市川市合唱連盟理事長、市川市芸術文化団体協議会常任理事。合唱コンクールの審査員、合唱講習会や講演会の講師として活動。「多くの人々が心一つにして合唱することは、人種やイデオロギーを超越して平和への思いを共感すること」の思いから、地域に根ざした合唱の振興発展に力を注ぎ、平成6、8年の「市川・第九」、平成9年「千葉商科大学70周年チャリティーコンサート」、平成10年「崔岩光&ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉・オペラコンサート」の合唱指導に当たるなど、個別合唱団の枠を越えた活動を推進している。市川市民合唱団、コールエコー女声合唱団他の指導者としても活動中。

島津 勲

武蔵野音楽大学声楽科卒業、同専攻科修了。1976~1978年までウィーン国立音楽大学に留学、リート・オラトリオ（ドイツ歌曲・宗教音楽）科に在籍し、最優秀の成績で卒業。帰国後はドイツ歌曲を中心に毎年リサイタルを開催、20回を数える。現在、尚美学園、東京ミュージック&メディアアーツ尚美の声楽科教授として後進の指導に携わる傍ら、東京、千葉を中心に数多くのコンサートやオペラに出演している。また、合唱団との関わりも多く、指導者として、審査員としても活躍している。日本H・ヴォルフ協会同人。

ピアノ伴奏

鈴木 珠美

国立音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。ピアノを篠井寧子、故クロイツァー豊子、村松庸子の各氏に、指揮法を高階正光氏に師事。国立音楽大学同調会千葉県支部コンサート、市川市文化会館新人演奏会等に出演。家永音楽事務所ピアノ・オーデション合格。サントリー小ホール「紹介コンサート」以来、隔年で津田ホール「家永ピアノ・ジョイントコンサート」に出演している。'97年「室内楽の午後」で小林幸人氏指揮市川交響楽団とモーツァルト「ピアノ協奏曲第21番」を共演。また昨秋は市川オペラ振興会公演、プッチーニ「つばめ」にニューフィルハーモニー千葉とともに出演し、ピアノソロを務めた。その他アンサンブルや伴奏ピアニスト（市川交響楽団協会、「市川・第九」市民合唱団ほか）としても地域の音楽活動に参加をしている。

出野 裕子

洗足学園大学音楽部ピアノ科卒業。ピアノを武石とも子氏に、チェンバロを藤原寿子氏に師事、モーツァルトウム夏期講習会に参加し、ジュルメール・ムニエ女史のクラスを受講。1990年にはリサイタルを開催（於 ルーテル市ヶ谷センター）。オペラ、第九等合唱団伴奏活動で活躍。1990年より「こぶしの会」のピアニストを勤める。市川市では、市川市民合唱団、コール・エコー女声合唱団の伴奏ピアニストとして活動中。

曲目解説

歌劇「オベロン」序曲

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ウエーバー作曲

歌劇「オベロン」は、ロマン派オペラの先駆者カール・マリア・フォン・ウエーバーの最後の作品である。

ウエーバーの代表作は何といっても1821年すなわち35才のときに完成した歌劇「魔弾の射手」であろう。この曲は当時ドイツばかりでなく各地で賞賛されウエーバーの人気は高まった。

彼の成功を見てロンドンのコベント・ガーデン劇場は、新しい歌劇の作曲を依頼してきた。

彼は歌劇の台本としてヴィーラントの詩「オベロン」を選び1826年の始めにはほとんどできあがった。しかし過労のためか、彼の肺患いはますます重くなっていた。1826年春、彼は病を押して渡英し、残りの部分を完成し、4月12日コベント・ガーデンで作曲者自身の指揮で初演が行なわれ、圧倒的な好評を得た。そしてこのために最後のエネルギーを燃やし尽くしてしまったウエーバーは、その2ヶ月に郷里の妻子を懐かしみながら、40才の若さでロンドンで永眠したのである。

歌劇の概要は、妖精の王オベロンは、妃と口論して、ついに如何なる困難にも負けずに愛し合う男女を見るまでは和解しない、ということになる。オベロンはシャルマーニュ大帝に仕える騎士ヒュオンを候補にし、角笛を彼に授け魔法を持ってバグダッドの王女レジアを救出させ、めでたい結果を与えて王妃とも和解する。――という内容である。

序曲は「魔弾の射手」と同じく劇中の旋律を使い、見事な管弦楽法によるロマンチックな情景描写は、ウエーバー得意の手法である。

まず序奏で、いきなりホルンのソロが出るが、これはオベロンの角笛であろう。ミュートをつけたバイオリンがこれを受けた後、木管群のパッセージは妖精のような感じ。更にシャルマーニュ大帝を表すであろう金管の合奏で、一応物語の背景が揃ったことになる。

突然、属和音のフォルテシモが全合奏で起こり、テンポが変わって主部に入る。最初に出てくる弦の華やかなパッセージは、劇中の四重唱”暗き青き水の上”の旋律に基づく第1主題で、この波形をして走り上り下りる楽句は、ウエーバー独特のものである。

その後経過部に入ってヒュオンの恋愛歌に基づく第2主題をクラリネットが独奏する。これがバイオリンで繰り返された後、レジアの“大洋よ大いなる怪物よ”の旋律に基づくふたつめの第2主題である。その後、展開部、再現部を経て、次第に高揚した気分の中に、弦がクレシェンドで駆け上がってきて、歌劇「オベロン」の幕開けを知らせる。

An die Freude

Text: Friedrich Schiller

Merlodie: Ludwig van Beethoven

Beethoven

O Freunde,
nicht diese Töne,
Sondern laßt uns angenehmere
anstimmen, und freudenvollere

Schiller

Freude, schöner Götterfunken,
Töchter aus Elysium,
Wir betreten Feuertrunken,
Himmlische, dein Heiligtum!

Deine Zauber binden wieder,
was die Mode streng geteilt;
alle Menschen werden Brüder,
wo dein sanfter Flügel weilt.

Wem der große Wulf gelungen,
eines Freundes Freund zu sein,
wer ein holdes Weib errungen,
mische seinen Jubel ein!

Ja, wer auch nur eine Seele
sein nennt auf dem Erdenrund!
Und wer's nie gekonnt, der stehle
weinend sich aus diesem Bund!

Freude trinken alle Wesen
an den Brüsten der Natur;
alle Guten, alle Bösen
folgen ihrer Rosenspur.

Küsse gab sie uns und Reben,
einen Freund geprüft im Tod;
Wollust ward dem Wurm gegeben,
und der Cherub steht vor Gott!

Froh, wie seine Sonnen, Fliegen
durch des Himmels prächt'gen Plan
laufet, Brüder, eure Bahn,
freudig, wie ein Held zum Siegen!

Seid umschlungen, Millionen!
Diesen Kuß der ganzen Welt!
Brüder! übe'm Sternenzelt
muß ein lieber Vater wohnen.

Ihr stürzt nieder, Millionen?
Ahnest du den Schöpfer, Welt?
Such' ihn über'm Sternenzelt!
Über Sternen muß er wohnen.

ベートウヴェン

おお、友よ、
この調べではなく
もっと嬉しい、喜びに満ちたものに
声を合わせようではないか

シラー

喜びよ、美しい神の輝き
楽園の娘よ
われらは感激に満ちて
天国のあなたの神殿に進もう

あなたの神秘の力は
世の引き離されたものを、再び結びつけ、
あなたのやさしい翼のとどまるところ
全ての人は兄弟となる

大きな仕事を成し終えた者、
友のなかの真の友となることのできた者、
貞淑なる女性を妻とすることのできた者、
歓喜の声に合わせて歌え!

そうだ、地上にただ一人でも
自分と心を分かちあえる人を得た者とともに
そして、一度もそれを成し得なかった者は
涙とともに静かに立ち去るがよい

全てのものは
喜びを大地の乳房から飲み
すべての善なるもの、すべての悪しきものは
バラの花の咲く道をたどる

それは、我らにくちづけとぶどうをあたえ
死の試練を経た友を与える
虫にも喜びは与えられ
そして、大天使は神の前に立つ

楽しく、神々の太陽が
天空の壮麗な軌道を駆け廻るように
走れ、兄弟たちよ、君たちの道を
英雄が喜びに満ちて勝利の途につくように

いく百万の人々よ、互いに抱き合おう
全世界にこのくちづけを与えよう
兄弟たちよ! 星空の彼方には
愛する父が住まわれているにちがいない

ひざまずくか幾百万の人々よ
創造主の存在を感ずることができるか、世界の民よ
星空の彼方に主を求めよ
星空の彼方に主は必ず住み給う

「市川・第九」 市川交響楽団 (*印 一般参加者)

コンサートマスター 福原 祥子

ファーストヴァイオリン

伊藤 靖之*	上原 剛介	上田 佳津子	笠松 秀臣	金指 和哉*	亀井 玲子
木本 幸子	島原 千晶	立田 祥子	堂本 祐司	永田 匡	根津 昭義
広岡 和子*	福原 祥子	福原 亜希	松延 裕子	松山 和子	牟田口佳代子*
横田 富美子	吉岡 一郎	吉野 淳子	吉見 久美*	渡辺 昭子	

セカンドヴァイオリン

相原 美音	石本 恵理	鎌田 真貴	木本 幸子	沢田 健	沢田 紀之
鈴木 薫	高田 賀夫	竹内 まり	二宮 伸雄	根守 弘和	波多 浩昭*
久田 しげ子	平野 弘子	三木 美千子	溝田 範子	村上 葉子	村田 康代
横田 佐貴絵					

ヴィオラ

浅野 さとみ	内田 綾美	柿沼 ひとみ	久保 麻由子*	斎藤 十一郎	相馬 正典
武田 俊男	田淵 良子*	奈良林 弘子	原口 博司	水野 桃子	村上 賢一
若林 繁	渡部 玲子				

チェロ

池田 寛之	沢田 恵子	瀬川 清	中村 公一	根岸 朋子	野中能久
樋口 進	日澤 優	福原 耕二	山崎 篤*	山口 勝規	

コントラバス

上村 啓介	菊池 克彦	鈴木 重則	高田 洋平	長谷川 隆子	宮崎 麻子
村上 信乃					

フルート

木村 純一	木村 真論紀	佐藤 洋行	篠原 梨恵	高橋 千裕
-------	--------	-------	-------	-------

オーボエ

二村 直子	山地 順子	吉田 史朗	深町 和良
-------	-------	-------	-------

クラリネット

中屋 志保	野本 裕輝	井垣 貴嗣
-------	-------	-------

ファゴット

金坂 哲	菅原 斉	古屋 文弘	高橋 幸世
------	------	-------	-------

ホルン

近藤 利昭	嶋村 恒夫	藤井 茂司	山本 恭子	山内 正晴
-------	-------	-------	-------	-------

トランペット

安藤 宣明	一 柵 泰一
-------	--------

トロンボーン

藪崎 裕至	五十嵐じゅん	古屋 義和	佐野 義人
-------	--------	-------	-------

打楽器

児玉 和人	武井 勝美	時田 裕	都筑 裕
-------	-------	------	------

「市川・第九」市民合唱団

ソプラノ

赤城満映	赤羽歌子	安達美千代	阿部都志子	安斎美篠	石井洋子
一条邦子	五日市ひろみ	井手章子	井上啓子	井畑妙子	井料京子
岩佐敦子	上柿弘美	宇土好江	梅田紀美子	梅津れい子	浦辺泰子
江原容子	大岡有紀子	大川久代	大木芳恵	大谷早希	大槻久美子
大前幸枝	大屋和子	岡崎ちよの	小笠原和子	越智明子	小野雅代
片岡登喜子	片山恵子	門倉美似衣	金田八重子	木下知子	君島由紀子
木村しめ子	櫛田知津子	久保内百合子	熊谷利子	河野幸子	湖口結子
小嶋史江	小関若子	児玉由美	近藤久子	斉藤春枝	酒井玄枝
坂田よし子	佐々木彌生	佐藤玲子	設楽暁美	設楽郁子	篠崎恵
清水節子	地曳杏理沙	杉浦楊子	須崎直子	鈴木恵子	鈴木結理
鈴木良子	瀬島晶子	高木法子	高津美子	高橋麻子	高橋久美子
高橋怜	瀧川えみ	瀧口三津子	田澤喜世子	田中昭子	田中佐喜子
田中豊子	田中真理子	田中みや子	田中理恵	田辺かつ代	塚本恵子
辻上百合子	角田美智子	鶴岡房江	所有紀	中江美玲	中島広子
中西智子	中野かよ	中村安輝子	中村信子	長井せつ子	南雲綾子
西岡貴子	西川美佐緒	仁平紀子	野口和子	萩原良重	橋本晴美
平原愛弓	平松悦子	廣原美佐子	福嶋裕子	福嶋有希子	藤井貴子
藤田真弓	古田陽子	細谷貴子	堀越淳子	前田雅子	牧野陽子
松丸節子	丸山美千代	三浦光子	宮川祥絵	宮村広子	村越由美
村田喜代	村松栄子	森捷子	安田郁	藪崎雅子	山内弘子
山口淳子	山口美恵子	山下加津子	山下伸子	若杉名月	渡辺千枝子

アルト

赤荻さよ子	秋吉マツ	坪愛子	荒木美子	井草睦子	石黒澄江
石毛昭子	石田すみ子	石橋佳子	磯野タケ子	市川俊	伊藤裕子
今関郁子	上津寛子	上田憲枝	上村愛子	内田アヤ子	宇野法子
梅本礼子	浦橋マリ	江口敦子	大島まり子	大島庸子	大谷幸子
大塚幸子	大西元子	大貫永子	小倉千鶴子	小野百登子	海宝敏子
柿沼幸子	河西ちえ子	笠原勝子	風祭咲子	鹿島幸美	数家朝花
片岡貞子	片岡洋子	加藤敏子	加藤弘子	金津富美子	金子まち子
川島梓	河村公子	神戸和子	木村ひさ子	京増初枝	久保曜子
久保内亮	黒坂登志子	黒阪光子	桑原貞子	国米貴代美	小嶋奈々子
小島正子	小林郁子	小林富美子	近藤和美	近藤響子	斉藤照子
佐々木まさみ	佐藤彩	佐分利幸江	柴田幸子	志保澤輝子	清水弘子
白旗佐代子	菅野敏	鈴木敦子	鈴木富江	鈴木松枝	須藤文江
関谷真澄	平良久子	平良美乃里	高橋澄子	高橋直子	高橋信子
高橋久代	高橋良子	高橋みどり	高山知子	田口季美江	田口桂子

竹本次子	田崎 二三江	多田 小百合	田所 美佐子	田中 綾乃	千葉 利子
角田 きよ子	寺島 歌子	鳥居 勝子	仲 玲子	中江 由美子	中島 弘子
中西 和枝	中村 美津江	中村 佳子	永尾 樹	長沢 瑛子	長瀬 千鶴子
永山 和子	野口 輝子	登坂 禮子	長谷川 友子	浜野 旭子	原田 千鶴子
日暮 洋子	平野 恵子	広田 みどり	福山 美千代	藤井 知子	藤田 和子
藤原 郁子	藤原 晴子	保坂 明子	堀越 芳子	前川 のり	前川 富美子
前田 早紀子	間瀬 芳枝	松河 千春	松田 陽子	松原 俊子	松丸 和枝
松本 八重子	松元 芳子	丸山 周子	水越 静子	水谷 昌子	水谷 優佳
見谷 静枝	宮内 真弓	宮内 保子	宮下 千恵子	宮下 雅子	村瀬 恵子
望月 晴美	本橋 照子	百瀬 和子	森 みずほ	森 美由紀	八木 明子
八木橋 賀年	山内 順子	山崎 里美	山本 智世	湯沢 知佳	吉田 もと子
吉田 裕子	吉原 公子	吉村 良恵	渡辺 あや子	渡部 和美	石橋 智子

テノール

秋山 卓宏	安藤 敬	井関 裕義	内田 勉	宇野 茂	宇野 四郎
押塚 登貴夫	尾和 友八郎	柏木 申也	河瀬 盛重	久保内 翔	児井 敏雄
坂口 賢二	皿田 孝史	穴倉 皓	篠田 要衝	柴田 忠	鈴木 淳夫
鈴木 啓一	鈴木 英雄	田口 誠司	立花 伸高	田中 良明	丹後 久
豊田 徳寿	根岸 英之	早川 清	東谷 義敬	福山 貴祥	藤井 謹之介
藤原 邦彦	星 乘昭	堀越 徹	真島 雅典	真野 陽介	三森 昭彦
南 隆夫	味元 康一	矢後 長純	吉田 健一郎	和田 勝雄	

バス

朝倉 浩之	阿部 晃	石田 剛	石田 裕一	石橋 基彦	伊東 大輔
井上 博史	上津 孝夫	畝本 昌介	大島 雅之	大辻 康允	大貫 博
大橋 藤吉	小椋 勇記夫	黒田 幸雄	小嶋 康延	小嶋 義視	小松崎 厚
斉藤 昭	坂田 太一	杉山 博治	鈴木 淳	鈴木 延幸	副島 正靖
高田 峰幸	高橋 彰彦	武知 弘記	田崎 幸雄	田中 浩一	千葉 光行
長 徳連	遠山 光荣	中島 雄一	中山 慶介	登坂 一朗	長谷川 康啓
馬場 玄翔	藤原 平八郎	古田 友弘	古山 雄一	本間 貞三	牧内 篤夫
丸山 正	三林 清次	三廻 誠二	宮内 昌文	宮内 良司	森 奏
山口 純裕	鷺尾 純治				

「市川・第九」実行委員会

協力団体
習志野第九合唱団
江戸川第九を歌う会

実行委員長 近藤 明子 (市川市合唱連盟)
副委員長 横田 行雄 (市川交響楽団協会)
実行委員 時田 雄、福原 耕二 (市川交響楽団協会)
酒井 玄枝、中島 広子、宮内 真弓 (市川市合唱連盟)

市川・第九 市総合合唱団



1999/2/5 市川市文化会館 大ホール 合同リハーサル